

(社) 山梨県サッカー協会 4 種委員会 議事録
第 6 回理事会
平成 27 年 1 月 31 日開催

〈会議の名称〉

理事会

〈会議の日時〉

平成 27 年 1 月 31 日 (土) 午後 2 時 00 分～5 時 00 分

〈場所〉

甲府市総合市民会館 2F 会議室 2 号

〈出席者〉

- ◇石原幸周委員長 (甲府) ◇小林芳昭副委員長 (峡中) ◇福田和久副委員長 (峡北)
◇志村祐会計 (甲府) ◆藤田徹会計補佐 (郡南) ◇風間斉 (峡東) ◆宮下秀吉 (郡南)
◆三澤厚司 (郡東) ◇末木一幸 (峡東) ◆小林哲 V F 甲府担当 (郡東)
◇望月一徳食育担当 (峡中) ◇内田淳 (峡中) ◇村松貴志 (峡北)
◇三科事業運営部長 ◇矢崎審判部長 ◇神取一弘技術委員長
◆横森潔キッズ部長 ◇野ロフットサル部長 ◇鈴木和幸広報部長

〈議事〉

司会：福田和久

付議事項

1. 委員長挨拶
2. 協議事項
 - (1) 報告事項
 - ①専門部報告
 - ②その他
 - (2) 協議事項
 - ①チビリン山梨県大会について (別紙・事業運営部長)
 - ②関東委員長会議報告
 - ③選抜大会総括 (別紙・事業運営部)
 - ④ニッサングリーンカップについて (別紙・委員長・事業運営部長)
 - ⑤26 年度 4 種優秀選手について (別紙・技術部長)
 - ⑥26 年度 4 種功労者表彰について (別紙・委員長)
 - ⑦食育プロジェクト (26 年度販売実績報告) について (別紙・望月理事)
 - ⑧暴言における報告書について (別紙・委員長)
 - ⑨2015 年度 4 種事業について (別紙・委員長・リーグ委員長)
 - ⑩関東山梨県予選 (仮称) について
 - ⑪今後の予定について (委員長)
 - ※7 項目
 - ⑫その他
 - ※9 項目

議事経過・次ページへ

議事経過

1. 委員長挨拶

- ・八田会場の雪かき感謝する。多くの議事があるが協力をお願いする。

2. 協議事項

(1) 報告事項

① 専門部報告

◇ 事業運営部 なし

◇ 審判部 なし

◇ 技術委員会

- ・ ガールズエイトU-12、2月21日（土）22日（日）ひたちなか市で開催、18名選出して参加する。
- ・ 県U-10トレセンを2月・3月で2回実施予定メンバーの集約している。
- ・ 県トレ2月22日（日） 峡東地区で開催
U-10=9:00~11:30 女子=11:30~13:30 U-11=13:30~15:00
- ・ 最終県トレ3月15日（日）予定している。

◇ 広報部

- ・ 2015年登録について新システムに完全移行する
- ・ 前段階として指導者JFAIDと各種資格及びチームの紐つけをお願いしている。
- ・ 2月16日~3月末が登録機関となっている。
- ・ なれない登録となるが不明の点は広報部に問い合わせさせていただきたい。

◇ キッズ部 なし

◇ フットサル部

- ・ バーモントカップ山梨県AS甲府が優勝し、1月全国へ出場した。
- ・ 来年度バーモントカップは8月15日~16日開催となる。

② その他 なし

(2) 協議事項

① チビリン山梨県大会について（別紙、委員長・事業運営部長）

◇ 明日の開催について

- ・ 木曜日雪の影響で当初小瀬補助の雪かきを参加チームの協力得て行う予定だったが、小瀬補助が使用不可となり様々検討していただいたがVF甲府の厚意により八田グラウンドにて開催ができることとなった。但し雪かきが必要でVF甲府スタッフ・選手・保護者と共に4種役員も参加した。

◇ 組合せ方法について

- ・ 会場使用できる時間が3時までということで、試合の合間の時間を短縮し、1位2位決定戦の開始時間を午後2時とした。
- ・ 会場変更についてHPで確認をするように各地区参加チームに連絡をお願いする。広報部は変更後スケジュールを早急にアップする。
- ・ 組み合わせ抽選方法について様々な角度から再度継続審議していく。

◇ 来年度の競技方法について（継続審議）

- ・ 地区予選実施について、3ピリオドでの実施を含めて競技方法の検討も必要

- ・地区により 3 ピリオドでの予選参加チームがなく予選を経ずに 1 チームが出場した経緯がある。
- ・今年度 1 月開催で県大会である選抜・チビリンが予備日の設定ができない状況で開催となったが、現実的に天候により実施できない場合が考えられる。
- ・開催時期を再考していく必要が有り各地域で「予選」「県大会」「開催時期」で協議の上意見を集約し提出する。

◇役員出席状況確認した

②関東委員長会議報告

(1)関東ガールズエイト (U-12) サッカー大会について (別紙)

大会日程：1 日目：2 月 21 日 (土)、2 日目：22 日 (日)

大会会場：ひたちなか市総合運動公園陸上競技場・スポーツ広場

参加チーム：東京都：5 埼玉県：4 神奈川県：4 千葉県：4

栃木県：2 群馬県：2 山梨県：1 茨城県：2 計 24 チーム

試合方法：36 分 (12 分×3 ピリオド)

(2)チビリン関東について

大会日程：3 月 21 日 (土) 予選リーグ～22 日 (日) 決勝トーナメント

大会会場：東松山陸上競技場 (天然芝) 東松山サッカー場 (天然芝)

参加 16 チーム：東京 埼玉 神奈川 千葉 栃木 群馬 山梨 茨城 各 2

(3)関東サッカー協会 4 種審判部会について (審判部長)

各県の審判員と交流をしながら、関東 4 種委員会の中での審判活動について今後 1 年かけて検討していく。

③選抜大会総括 (別紙・事業運営部)

(全体的)

1. 今年度の山梨県選抜大会から 1 月開催、レギュレーションの変更、会場の変更がされたが、大きな混乱もなく大会が行われたことを報告するとともに、ご協力・ご尽力いただいた関係者の皆様に感謝する。また、ピッチの設営が冬場の早朝であったため時間がかかってしまったが、甲府トレセンスタッフの手伝いのおかげで無事完成することができた。ご協力いただいた甲府トレセンスタッフの方に感謝する。毎年問題になる駐車場についても峡中地区のスタッフのご尽力で問題なく安全に行えたこと感謝する。

(日程)

2. 天候にも恵まれスムーズに実施でき良かったと思うが、チームの入れ替えに時間がかかり全体の進行が遅れてしまった。前後半入れ替えのレギュレーションでありハーフタイムの変更など調整していく。

(運営)

3. ピッチ設営のためメンバー表チェックを本部役員がおこなったこと感謝する。次年度から本部テントの他にピッチテントを用意しメンバーチェックを行えるようにしたい。

(選手交代)

4. 体調不良で出場できないケースが多く見受けられた。交代要員がない場合 1 人一回の出場に限定し、決勝戦前にリセットされることとした。t 九に問題はなかったが今後の対応を検討したい。

(その他)

5. アンダーウェアについて、上着はユニホームと同色でなくてもチームで 1 色に統一されていれば可能とした。下着はパンツと同色であれば使用可能とした。次年度以降は規定通りに対応する。

◇来年度の競技方法について (別紙 技術委員長)

- ・選抜大会は今年度から開催時期が 1 月になり、各地区トレセン活動の集大成となった。地区トレセンから選抜された、スキル・フィジカル共に十分身についた選手たちであり、先月 25 日に行われた 8 人制ゲームを観ても半面コートが狭く感じられた。ジュニアユースにつながるよう、11 人制のフルピッチで行うことが最良と考える。現在は勝負にこだわる 16 名程度、あるいは前後半総入れ替えの 22 名等地区により意見が違ふ。会場確保・費用の問題もあると思うが、費用に関しては各チームより参加負担金を徴収する方向で各地区トレセンの了承を得ている。

◇開催時期などについて協議 (継続)

- ・選抜大会は今年度変更したばかりであり来年度はこのままこの時期に開催したい。8 人制から 11 人制への移行やトレセン活動のスケジュールを含めて考慮していく必要が有る。4 種技術委員会での検討が必要。

④ニッサングリーンカップについて (別紙・委員長・事業運営部長)

(1)荒天時の対応について

(2)トーナメント時の会場について

(3)開会式の準備 (集合午前 7 時 45 分)

1. 受付 (各地区 1 名) 参加賞係 (3 名)
2. 山梨放送側の準備手伝い (横断幕・プラカード他)
3. 選手宣誓及びニッサン社旗行進は前年度優勝チーム (VF 甲府)
4. 最終日の解説者は開会式までに委員長に報告 (技術委員会)

5. 大会 3 日目「2 月 15 日 (日)」の運営

小瀬補助競技場 (A～H グループ) 運営地区【甲府地区】

石和農村スポーツ広場 (I～P グループ) 運営地区【峡北地区】

大会最終日役員参加確認 (2 月 22 日・押原天然芝)

(石原・小林・福田・志村・藤田・風間・宮下・三澤・末木・小林・望月・内田・村松・三科・矢崎・神取・鈴木・横森・野口)

・事業運営部員 名 ・審判部員 名 2 月 17 日 (火) までにメール

⑤26 年度 4 種優秀選手について (別紙・技術委員長)

- ・萩原大翔・岩崎博・小池莉央・坂本悠真 (U スポーツ)

- ・白倉嵩大・五十嵐琉偉・野田翔汰・近藤大暉・石原和磨（V F 甲府）
 - ・伏見大斗（シエロ）・風間元希（LAGOU-12）・佐野大樹（石和）
 - ・渋谷岬・上杉謙太（韮崎東）・天野洸優也（玉諸）
 - ・横森琉楓（ジェイド）・青沼夢花（F フォーゲル）・保坂優那（トラベッツ）
- 以上 18 名（男子 15・女子 3）

⑥26 年度 4 種功労者表彰について（別紙・委員長）

- ・大森一芳 氏（忍野 SSS）
 - ・小林 朗 氏（FC ヴァリエ都留）
- 峡中・郡東・郡南・峡北・峡東・甲府

⑦食育プロジェクト（26 年度販売実績報告）について（別紙・望月理事）

- ・第 4 回 1 月 31 日までの集計を発表
- ・購入するチーム数が全体の 4 分の 1 程度ということで少ないのでチーム数を増やすことが課題。

⑧暴言における報告書について（別紙・委員長）

- ・4 種委員会でも暴力根絶に向けて取り組みをする中でこのような事案が報告されることは大変残念なことだ。
- ・報告書が提出された内容に対して、地区及び委員会で議論され本人も反省の意を表している。
- ・今後は、暴力根絶プロジェクトによる取り組みなどにより良い環境をつくっていく中でこのような事案を無くしていくことが望ましい。
- ・報告に対しては地区及び委員会において、理事会で議論されたことについて再度確認し指導していくこと。

⑨2015 年度 4 種事業について（別紙・委員長・リーグ委員長）

- ・年間の事業予定の会場が確定した
- ・会場が確定していない部分もある
- ・U-12 リーグ会場については 2 月の全体会で使用グループを決める。
- ・小瀬・北麓利用責任者を決め U-12 委員会より委員長に報告する。
- ・小瀬会場及び北麓会場の利用について
 - ①荒天で中止の場合「小瀬」及び「北麓」の管理事務所へ必ず連絡する。
午前 7 時までに小瀬＝055-243-3111 北麓＝0555-24-3651
 - ②会場使用後は必ずグラウンド清掃及び撤収作業を行う
 - ③会場使用料は、当日午後に必ず済ます（公園事務所）
 - ④使用品は有料となります（机・椅子は必要以上持ち出さない）
 - ⑤会場の利用時間は一年を通して、午前 8 時～午後 5 時まで
 - ⑥会場での掲示物（広告等記載のあるもの）は有料となりますので掲示しない
チーム横断幕は可能です
 - ⑦会場内で出たごみは持ち帰る
 - ⑧会場内は火気厳禁

⑨喫煙は必ず指定された場所をお願いします

⑩芝生内の飲料は、芝保護のため「水」のみとなります

⑩関東山梨県予選（仮称）について

- ・期日：平成 27 年 5 月 17 日（日）・6 月 14 日（日）予選リーグ
平成 27 年 7 月 4 日（土）決勝 T 11 日（日）準決・決勝・閉会式
- ・主催：山梨日日新聞社・山梨放送・山梨県サッカー協会
- ・協賛：株式会社 七保
- ・主管：（一社）山梨県サッカー協会 4 種委員会

※参加チーム確認を各地区 2 月 22 日（日）ニッサングリーンカップ最終日までに確認し三科事業運営部長へ報告する。

- ・組み合わせ抽選は 4 月総会時に実施

※開会式について

「Y F A 2006 年宣言におけるユース年代の指導指針」の施策項目④ゲーム・トレーニング環境整備において、4 種のヴァンフォーレ甲府ホームゲームの試合観戦がうたわれていることから、4 種委員会・ヴァンフォーレ甲府及び山梨放送と協賛でイベントを行う。という意味合いから開会式の実施方法を検討した。

- (1)開会式を 5 月 16 日（土）に中銀スタジアムでおこない、同日開催のヴァンフォーレ甲府ホームゲーム「モンテディオ山形戦」を観戦する。
- (2)開会式は全チームが参加（観戦は強制しない）
- (3)開会式に参加する選手と引率者 2 名は無料招待とする。それ以外の子ども、大人は割引価格チケットで観戦できる。

⑪今後の予定について（委員長）

【1】平成 27 年度キッズ関連各地区事業の日程及び開催場所報告

※3 月 3 日（月）までに委員長へメールで報告

【2】平成 26 年度事業報告及び決算報告、平成 27 年度事業計画及び予算案の提出
本会計決算及び予算案の提出は、3 月 6 日（金）までにメールで提出

※会計監査は第 8 回理事会で実施

※総会資料は 3 月 23 日に地区理事へ送付するので、各チームへ配布を願う。

【3】平成 27 年度 4 種委員会指導者登録申請書及び評議員名簿は、地区理事が取りまとめ 3 月 14 日（土）までに委員長にメールで報告。

（指導者登録申請書用紙は地区理事に後日送付）

【4】U-12 リーグ全体会 平成 27 年 2 月 7 日（土）山梨市民会館 午後 2 時～

【5】第 7 回理事会 平成 27 年 2 月 13 日（金）押原 2 階 会議室

【6】第 8 回理事会 平成 27 年 3 月 13 日（金）押原 2 階 会議室

【7】定期総会 平成 27 年 4 月 4 日（土）甲府市総合市民会館午後 2 時～
役員午後 1 時集合・議長（峡北地区）3・13 まで報告

⑫その他

(1)V F 甲府ホームゲームY F A分担について (別紙)

担当役員は担当者を決め、早急にメールで送付

(2)ヴァンフォーレ甲府U-12 新入会員対象のセレクションについて

(3)「はくばく」よりお願い (別紙)

- ・ J 1 開幕V F 甲府応援スペシャル企画「はくばく商品特別販売」について協力依頼があった。
- ・ 食育プロジェクト斡旋との混同があり入金間違い等があった。
- 各チームへの案内は、食育担当ではなく、はくばくより直接行ってもらう。

(4)第3回山梨県フットボールカンファレンスについて (各チームへ配信済)

- ・ 平成 27 年 3 月 8 日 (日) 午前 9 時～午後 4 時 30 分
- ・ 韮崎高等学校 ・ 韮崎市グリーンフィールド穂坂
- ・ 参加料¥3,000-
- ・ リフレッシュポイント (10 ポイント取得)
- ・ 基調講演： J F A 育成担当技術委員長 山口隆文氏

(5)サッカーにおける脳震盪などの事象に対する指針 (各チームへ配信済)

- ・ 具体的な手順が記載されている 常備する必要が有る

(6)暴力・暴言追放宣言書について

「指導現場における暴力根絶プロジェクト」取り組みフロー (案)

【ステップ1】

2014年9月27日評議員会において、「サッカーの活動で暴力をしない、させない、許さない。『サッカーの指導現場において今後一切の暴力を根絶する』宣言」を採択した。

【ステップ2】

2015年4月4日総会において、「指導現場における暴力根絶の宣言」署名の提出。2015年度より、登録チームに指導者名簿と共に、チームスタッフ全員の署名の提出を義務付けていく。

【ステップ3】

育ちあう選手と指導者を目指す取り組み

- ①公式戦での大人 (指導者、チーム関係者、保護者) の暴言・暴力に対して、その場での気づきや注意を促せるような試合環境を目指す。
- ②公式戦における暴言・暴力について宣言の基づく環境改善ができなかった場合、報告書を作成しリスペクト推進担当に提出する
- ③報告のあった事案については、リスペクト推進担当が関係者に顛末書の作成を指示し、理事会に報告する。
- ④理事会では内容を確認し、事案の公表の有無を決定する。

- ・来年度より総会時に署名していただく宣言書の作成をリスペクト推進担当に依頼する。第7回理事会までに提出

(7)The 11+ (イレブンプラス・DVD) について

- ・JFAスポーツ医学委員会が推奨している傷害予防のためのウォーミングアッププログラム
- ・イレブンプラスは14歳以上の男女サッカープレーヤーを対象としたプログラム
- ・国際的な専門家グループにより作成され、科学的な研究により有効性が証明されている。
- ・週2回以上行ったチームは、傷害発生率が30%～50%減少するという結果が出ている。
- ・方法は、週2回以上トレーニングセッションの初めに実施、約20分。
- ・試合前には、パート1と3のランニングエクササイズのみ行う。
- ・DVDの内容を見たうえで全チームへの配布を検討する。

(8)U-12リーグ会場提供 小瀬・北麓公園の利用について (別紙)

- ・リーグ全体会で全グループへ配布すること
- ・小瀬・北麓会場使用グループは、使用日の責任者、氏名・携帯番号を記入する。

(9)チーム組織変更について (別紙・福田委員長)

- ・北杜FCより、チーム組織変更に関する届出書が提出された。
組織変更後のチーム名「北杜UFC少年団」

以上

議事録作成
広報部 鈴木和幸